

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和元年6月24日

施設名	高知県立手結港海岸緑地公園	所管課	港湾・海岸課
-----	---------------	-----	--------

1 施設の概要

指定管理者名	株式会社ヤ・シイ 代表取締役 池尻 申	指定期間	平成30年4月1日 ~ 平成35年3月31日
施設所在地	高知県香南市夜須町坪井		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 物品の販売や工作物の設置など行為の許可等に関する事(条例第3条) 2 駐車場などの有料施設の利用の許可等に関する事(条例第6条) 3 利用料金の収受に関する事(条例第10条) 4 利用料金の減免に関する事(条例第12条) 5 利用料金の還付に関する事(条例第13条) 6 指定管理者が行う監督処分に関する事(条例第16条) 7 公園の施設、設備等の維持管理に関する業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 植栽の維持管理 (2) 施設・設備の維持管理、清掃 (3) 施設内の巡視 (4) 海浜地の清掃 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 公園は原則年中無休</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 植栽: 12,000㎡ 2 施設・設備及び利用料金 <ul style="list-style-type: none"> ・ビーチハウス(シャワー、ロッカー、トイレ) シャワー: 46基@100円/回、ロッカー: 712基@200円/回、トイレ: 200㎡ ・ステージ全面@2770円/回 ・トイレ: 50㎡(1棟) ・ゴミ処理場: 207㎡ ・駐車場: 14,000㎡(普通車446台、大型車10台、出入りロゲート1基) 普通車@420円(2時間まで)@830円(1日まで)、大型車@1540円/日 ・バーベキューサイト: 7基@1500円(2時間まで) ・日陰棚8棟: 580㎡ ・ベンチ: 32基 ・水飲み場: 2箇所 ・手洗い場: 1箇所(日陰棚付) ・照明施設: 106基 ・上水設備: 1式 ・下水設備: 1式 ・散水施設: 40基 		
職員体制	常勤職員: 1人 非常勤職員: 7人 合計: 8人		

2 収支の状況

単位: 千円

		平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)
収入	県支出金	707	707	4,471
	使用料・手数料	6,308	6,773	6,857
	その他	2,110	1,737	2,412
	収入計 (a)	9,125	9,217	13,740
支出	事業費	217	83	90
	管理運営費	7,272	4,883	8,885
	人件費	3,276	5,642	5,288
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	10,765	10,608	14,263
収支差額 (a)-(b)		-1,640	-1,391	-484

3 利用状況

	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	69,227	57,860	57,500
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 年間を通じて道の駅にアンケートBOXを設置しているが、回答はほとんどない。		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ウォーキング利用者の増加に伴いボードウォークの劣化が早まっている。修繕が必要な箇所については中央東土木事務所に協議しており、令和元年度中に対応できる予定。		
	○ その他 例年苦情のあるこども広場について、平成30年度はトラブルがなかった。		
③その他特記事項	特になし。		

4 平成30年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に基づいた管理が各施設において行われている。 ・毎日の清掃及び巡視については、記録簿を作成している。 ・清掃等の記録簿以外に日報を作成。当日の業務概要、駐車場の利用台数及びその徴収料金について記録。 ・災害時及び緊急時について、連絡網及び対応マニュアルそれぞれを担当者に配布。施設内には、利用客向けに緊急連絡先を掲示。 ・アダプトプログラムによる地域ボランティアを受け入れ、草刈りや流木拾いを実施。 ・地域行事の際は実行委員会事務局としての役割を担い、施設の利用を促すなど、地域貢献の視点に立った運営も行われている。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や各種団体とのイベントを、年間を通じて多数開催した。 ・サップやサイクリングなどの体験型アクティビティを提供し、かつ近隣の宿泊施設と連携して宿泊客に紹介する取り組みを行った。 ・バーベキューサイトに簡易の屋根を2基設置することにより、小雨時におけるバーベキュー利用者のキャンセルが減少した。 ・平成29年度に指摘していたバーベキューサイトの予約受付方法について、利用客がキャンセルする理由を明らかにできる仕組みへの改善がなされていない。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は昨年度より約1万人の減少。 ・7月豪雨による荒天のほか、利用者がクラゲ被害を危惧したと思われる。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・7月豪雨の際、臨時職員への給与の支出がなかったため、人件費は低下した。 ・自主事業(グランピング)により支出が急増したものの、令和元年度以降は安定した収支となる見込み。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に沿った維持管理がされており、適正なものである。 ・7月豪雨により、利用者の減少、人件費の低下、駐車場の利用料収入の減少などの点で影響があったと考えられるが、概ね適正と考えられる。 ・海水浴シーズン以外の季節にも公園を利用してもらうよう自主事業を行い、来場者数を増加させる努力が見られる。

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

【評価の目安】

B